



PRESS RELEASE

2026年3月10日

各位

会社名 株式会社Ubicom ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 青木正之
(コード番号：3937 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役コーポレート本部長 北岡明哲
(TEL. 03-5803-7339)

Lenovo社より「Top Supplier Recognition Program Award」を受賞

株式会社Ubicomホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：青木正之、証券コード：3937 以下「当社」）の連結子会社であるAdvanced World Systems, Inc.（以下、AWS）は、主要取引先であるLenovo社より「Top Supplier Recognition Program Award」を受賞いたしましたので、お知らせいたします。



本アワードは、世界最大のパーソナルコンピューター企業であり、かつグローバルなテクノロジー大手企業である、Lenovo社のGlobal Procurement部門が定める厳格な評価基準に基づき、ガバナンス、持続可能性、財務安定性などの基準を満たすとともに、パートナーシップ、イノベーション、オペレーションの卓越性において優れた実績を有するサプライヤーに授与されるものです。

今回の受賞は、AWSが提供するソフトウェア開発・ソフトウェア評価における品質、効率的なプロセス運営、継続的改善への取り組みが高く評価されたものであり、AWSとLenovo社が共に、成功し、倫理的で、将来を見据えたビジネス環境の構築に取り組んでいることを改めて示すものです。

当社グループは、AWSを通じてLenovo社向けにグローバル水準のITソリューションを提供しており、長年にわたり高品質な開発体制と安定した経営基盤を構築してまいりました。本受賞は、当社テクノロジーコンサルティング事業における競争優位性と経営品質が評価され、国際的なエンタープライズ顧客からの信頼の証であると認識しております。今後もLenovo社との協力関係を一層深化させるとともに、付加価値の高いサービス提供を通じて、持続的な企業価値向上を目指してまいります。

【当社 株式会社Ubicomホールディングスについて】

当社は、時代の先を見据え、社会課題の解決に資するITソリューションを創造する、唯一無二のビジネスイノベーションカンパニーであり続けることを企業理念に掲げ、テクノロジーコンサルティング事業とメディカル事業という成長性の高い事業を展開しています。

テクノロジーコンサルティング事業においては、フィリピンを中心としたグローバル開発体制のもと、英語・日本語に堪能なIT人材の採用・育成を行い、医療、金融・公共など幅広い産業分野に対してITソリューションを提供しています。さらに、従来の人月型開発モデルからAI駆動開発モデルへの転換を進めており、フィリピン拠点におけるAI人材（プロンプトエンジニア等）の育成やAI活用能力の高度化と開発工程へのAI活用を推進することで、高付加価値・高利益型のビジネスモデルチェンジを中長期戦略として推進しております。また、Go Global方針のもと、AIを活用した高度な開発体制を強みに、Lenovo社をはじめとするグローバル企業との案件拡大を進めてまいります。

メディカル事業は、AI×サブスクモデルを活用した病院・クリニック向け経営支援ITソリューションのパイオニアとして、医師の働き方改革を支援するレセプト点検システム「MightyChecker® EX」や、電子カルテ連携システム「Mighty QUBE® Hybrid」などを提供しています。30年以上にわたり構築した約 22,000 超の医療機関の顧客基盤・医療データベース・知財を活用し、新たなプラットフォームビジネスを拡大。生命保険・損害保険会社向け「保険ナレッジプラットフォーム」の提供も開始いたしました。また、2025年～2030年にかけてメディカル事業の収益性最大化に向けたM&A戦略を推進してまいります。これにより、8～10社（1社あたり売上規模数億円～10億円程度）のM&Aを目指し、グループによる直販モデルへの転換を図ります。

以上